

# 131



# 新しい出発

桜の花も祝福しているかのように咲き誇るなか、町 保育園と町内8校の小学校で入園・入学式が4月5日、 10日の両日行われました。

新入園・入学を迎えた759人の新入園・入学児は、 胸いっぱいの希望とちょっぴり不安な新しい出発をし ました。

# 「緑と太陽と空間を生かしたまちづくり」

# 品 "公司" の創造をのぎして

# 平成7年度一般会計予算

# 103億2,000万円

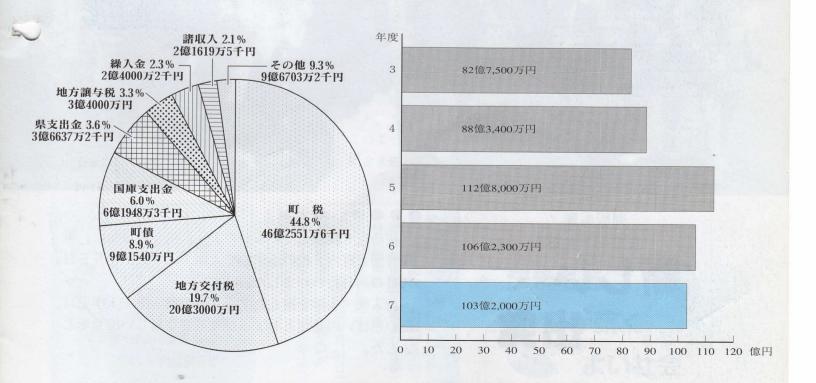
平成7年度の町予算が3月定例議会で可決されましたので、お知らせします。 平成7年度の予算編成にあたっては、経常経費の見直しなどにより行政の簡素化・効率化を一層進め、適正な歳入の確保と歳出内容の徹底した合理化・効率化をさらに推進するとともに財源の重点的・効率的な配分に努めながら、住民福祉の向上に向けて、可能な限り積極的な予算編成に努めました。

一般会計の当初予算は、総額 103 億 2,00 0 万円で前年度に比べ 2.9 %の減となりました。

# グラフで見る歳入歳出予算(一般会計)

# 歳入財源内訳

# 当初予算の推移





整備の進む東雲公園

# 世帯・ひとり当たり使われる町の予算





849,033円

257,395円

(7年度一般会計を町の人口・世帯数で割った場合) 平成7年3月1日現在人口40.094人世帯数12.155世帯

# 特別会計

会 計 名	予	算	額	前年対比
国民健康保険	22億8	,327万3	千円	7.8%
公共下水道事業	18億9	,210万1	千円	30.6%
奨 学 資 金		143万6	千円	△8.3%
老人保健事業	21億	781万9	千円	△2.4%
農業集落排水事業	7億	371万3	千円	417.3%
※公園用地先行取得	4億	30万	円	

※安らぎと憩いのシンボル的空間を併せ持つ、新しいコミュニケーションの核となる総合的な公園用地を取得するため、総合公園用地先行取得特別会計を設 置しました。

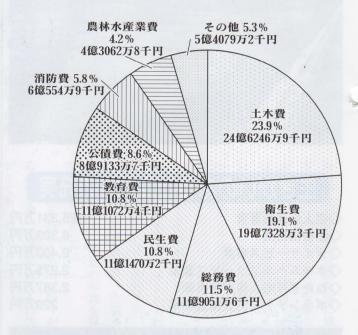
# 企業会計

水道事業	予 算 額	前年対比
収益的 、	5億2,951万8千円	2.1%
攻益的 支出	4億6,300万4千円	2.3%
収入	3億4,380万 円	174.4%
※資本的 支出	5億3,379万6千円	67.1%

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 は、当年度分損益勘定留保資金及び建設改良積立 金で補てんします。

# 21世紀に向け

# 歳出科目別内訳



# 歳出性質別内訳



# 安全で快適な生活環境づくり

◇最終処分場整備事業

◇一般廃棄物処理業務

◇不燃・粗大ごみ中間処理業務

◇ごみ収集及び運搬業務

◇汚泥処理施設築造工事等

◇公共下水道及び流域下水道事業等

◇水道配水管布設等工事

◇住宅マスタープラン作成

◇消防施設器具置場設置工事

9億2,155万円 5,510万円 4,840万円 7,580万円 5億2,100万円

5億9,200万円 3億9,790万円 1,648万円 1,560万円



# 生きがいのある社会福祉の充実

◇老人保護措置費

◇障害福祉費

◇デイサービス事業

◇ホームヘルプサービス事業

◇ねたきり老人等対策事業

◇ボランティア活動推進事業

1億5,331万円 8.303万円

2,400万円

2,275万円

2,387万円

2,30/기门

220万円



# 活力ある地域産業の振興

◇県単及び町単独農道整備事業

◇県営基幹排水対策特別事業

◇ふるさと農道緊急整備事業

◇首都圏農業確立対策事業

◇平地林保全対策事業

◇商工団体育成等補助

◇おもちゃ博物館施設振興公社委託

◇町中小企業融資制度貸付事業

4,104万円 6,988万円

1,590万円

1,175万円

1,085万円

3,212万円

4,700万円

1億4,000万円

# 平成7年度の 主な事業

壬生町総合振興計画に掲げられた諸施策を確実に 推進してまいります。

# 明日をつくる基礎的条件の整備

◇総合公園広場遊具整備工事

◇町道新設改良事業

◇東雲公園整備事業

◇総合公園用地取得費

◇自動交付機導入関係

◇第4次総合振興計画策定業務

3,000万円 9億9,520万円 3億6,344万円

3億6,344万円 4億5,000万円

525万円

700万円



# 住民票等の 自動交付システムを導入

週休2日制等の定着に伴う 窓口サービスの改善を図るため、住民票・印鑑証明書の自 動交付機による発行を予定し ております。

# 創造性に富む心豊かな人づくり

◇睦小学校校舎改修工事

◇壬牛中第一体育館改修工事

◇幼稚園就園奨励費等

◇公民館文化事業

◇国際交流事業

◇ファミリー体育祭

◇ふれあいプール改修工事

4,800万円 2,900万円

2,800万円

2,169万円 740万円

1,100万円

1,687万円





推薦『東雲桜』磯よし江氏

# 誇れるまちづくり

# 第2回町民フォトコンテスト審査結果 推薦は磯さん撮影の「東雲桜」

第2回町民フォトコンテストの写真を町内各地の風景をテ ーマとして募集し、33点の作品が寄せられました。いずれも 力作揃いで、"わがまち"を再確認させる美しいものばかり でした。

なお、写真家で栃木県芸術祭写真部門審査員でもある稲見 年彦さんに作品の審査をお願いしました。



副議長 松井晴夫氏

日まで開会 副 改選の結果

議長に松井晴夫氏が就任しまし 議長に荒川 誠 氏

議会が3月7日から15

壬生

16

正

副議長改選が

第

口

何

3

## 審 杳 結

推薦『東雲桜』〔東雲公園〕

磯 よし江 (駅東)

特選『おもちゃ博物館』〔国谷〕

大栗 一力 (国谷新田)

『いちごの里』〔稲葉地区〕

阿美 圭成 (仲通町)

入選『雄琴様』〔雄琴神社〕

鈴木 金夫 (仲通町)

『旭光』〔獨協医大構内〕

川又 康治

(緑町一丁目)

『道』〔舟町通り〕

渡邉 廣壽 (駅東)

『御苦労様 また来年』

[ふれあいプール]

新井美智子 (下横町)

『霧の藤井橋』〔藤井橋〕

江草 保幸 (駅東)

『おもちゃ博物館』〔国谷〕

坂本 良二 (安塚三)

佳作『農村風景』 [国谷南坪]

渡辺 キヨノ

(国谷中央)

『東雲の桜』〔東雲公園〕

吉田 保雄(至宝町南)

『ファミリー』〔国谷〕

大井 久(至宝町南)

『春のおとずれ』

〔獨協医大構内〕

荻原二三雄 (至宝町北)

# 誇れるまちづくり

# 第3回町民フォトコンテスト作品募集

歴史と文化、そして自然に育まれた"わがまち"を再発見す る「誇れるまちづくり第3回町民フォトコンテスト」の作品を 次のとおり募集いたします。

今回の写真テーマは「歴史」です。誇れるまちにふさわしい

作品のご応募をお待ちしております。

# 応募内容

◎テーマ

史跡、遺跡、町並み、祭りなど、町内各地の歴 史的なものを撮影した作品

◎作 品 カラーの単写真。四つ切りで未発表のもの

◎応募点数 1人2点以内

◎応募資格 町内在住又は在勤の方

◎応募締切 平成7年11月30日(作品受付は11月1日~)

◎応募先 壬生町通町12番22号 壬生町役場総務部企画財政課

**☎**82 − 1234

◎表 1点(賞状、副賞2万円) 推薦

> 特選 2点(賞状、副賞1万5千円)

入選 6点(賞状、副賞1万円)

佳作 若干名(賞状)

(※入賞は1人1点とします)

◎主催及び審査 壬生町

本人に通知します ◎発 表

◎応募上の ○作品は壬生町で撮影したものに限ります

○作品裏面に必要事項を明記した応募票を添付 してください

○入賞作品の版権は壬生町に帰属します

誇	れるまちづくり 第3回町民フォト	コンテス	スト応募票
題名		データ	LANGE BUILD
氏名		年齢	
住所	10000000000000000000000000000000000000	2	11 4 4 4
撮影場所		撮影年月日	

# 予防接種が変わります

# EE LA (BLD) MERICOLOT

# ★接種対象者表

種	頁	接種対象者	回数
麻 し (はしか	) h	生後12月(1歳)から90月(7歳6カ月)に至る期間 (標準的な接種年齢、生後12月から24月)	1回
三 種 混 合	1期初回	生後3月から90月(7歳6カ月)に至る期間に3週間から 8週間おきに3回接種を受ける。 (標準的な接種年齢、生後3月から12月)	3 回
百日せき、破傷風	1期追加	生後3月から90月(7歳6カ月)に至る期間に1期初回(3回)終了後、6カ月以上の間隔をおいて接種を受ける。 (標準的な接種年齢、1期初回接種(3回)後12月~18月)	1回

★予防接種の受け方

- ①接種対象になったお子さんには、町から個人通知をいたします。
- ②接種を希望される方は、右下の個別接種委託医療機関に接種希望日の予約をし てください。
- ③接種日の予約をされた方は、同封された予診票を記入し、母子手帳と健康保険 証を持参のうえ、接種を受けてください。

医療機関により、接種日・受付時間等が異なりますので、詳細について 接医療機関にご相談ください。

個別接種について説明します。 百日せき・破傷風) のほかに、従来集団接種で行っておりました三種混合 前月号では、予防接種の改正点について紹介しましたが、 予防接種法の改正に伴い、今年度より、 の予防接種が個別接種になりました。 麻しん (はしか) (ジフテリア・ 予防接種

# ★個別接種委託医療機関

	医療機関名	電話番号	予防接種の種類	接種料金	
<u> </u>	大橋内科クリニック	82-8522	麻しん・三混		
	小倉内科医院	82-0057	麻しん		
	おもちゃのまち内科クリニック	86-1517	麻しん・三混		
	かとう小児科	82-7576	麻しん・三混		
	木村産婦人科医院	82-6136	麻しん・三混		
	佐藤医院	86-0123	麻しん・三混	無料	
	島田医院	86-0011	三混	(町負担)	
	陣内医院	82-0242	麻しん・三混	(-1 12)	
	綱島医院	82-1127	麻しん・三混		
	獨協医科大学病院	86-1111	麻しん		
	長島医院	82-0277	麻しん・三混		
	前原医院	82-0141	麻しん・三混		
	松本内科医院	82-2002	麻しん・三混		

# ×予防接種を受ける前 3. すので、 母子手帳を必ず持参してください。 接種当日は、 通知や予防接種の手引き等を、よく読んでください 診察の結果接種できない場合には、 医療機関を決めて、 予診票は、責任をもって記入してください。 普段と変わったことがないことを確認してください。 必ず健康保険証を持参してください 朝からお子さんの状態をよく観察し、体温をはかり 接種日・受付時間を確認してください

問合せ先 お送りしますので左記へご連絡ください。 役場民生部保健課健康增進係

内線110

1

1

通知が届かない場合もありますので、

接種を希望する方は、

予診票を

予診料は、

自己負担になりま

予防接種は、お子さんの身体の調子のよい時に受けることが原則です。 思いがけない事故等を防ぐため、次のことに注意してください。

# 第10回国民文化祭・とちぎ95 [国際おもちゃフェスティバル]

おもちゃの森に歓声が"こだま"する

"遊び"のなかで取り入れられた手作りのおもちゃを全国公募し、優秀作品を展示・紹 介することにより、おもちゃに対する関心を高めます。

# ◇主 催

文化庁、栃木県、栃木県教育委員会、壬生町、壬生 町教育委員会、第10回国民文化祭栃木県実行委員会、 第10回国民文化祭壬生町実行委員会

# ◇協 力

おもちゃ団地協同組合

# ◇応募規定

(1)作品

手作りおもちゃとし、テーマは自由

(2)応募資格

アマチュアの個人またはグループ(学校あるいは クラス単位でも可)

(3)応募点数

一人(又は1グループ)3点まで

# (4)応募作品の規格等

- ・応募作品は、陳列したとき高さ・幅・奥行とも各50 cm以内とします。(危険のあるものは受け付けま せん)
- ・応募作品の素材は問いません。
- ・応募作品は、未発表のものに限ります。
- ・応募作品は、原則として返却致しません。(特に 返却を希望する場合は、出品票にその旨記載して ください。記載のない場合は、主催者が処分しま す。)

# (5)応募料

- •無 料
- ・作品の搬入、搬出(梱包料金を含む)等に要する 費用は、応募者の負担とします。

## (6)応募上の注意

応募作品が、応募規定に違反したり、模倣又は 極めて類似している先行作品があった場合は、そ の作品は、選考の対象から外します。

また、入賞決定後でも、入賞を取り消す場合が あります。

なお、既製品のおもちゃ・プラモデル等の組み 立てたものは除きます。

# ◇搬入・搬出手続き等

# (1)搬入手続き

·搬入方法

応募者は、次の書類を添付して作品を搬入して ください。なお、搬入にあたっては、直接持参又 は業者委託としてください。

- ①出品票 (様式第1号)
- ②作品預り証 (様式第2号) (用紙は、県実行委員 会にあります
- ③作品貼付票 (様式第3号)」
- ④審查結果通知用封筒

定型内封筒に切手を貼り、郵便番号・住所・氏 名(学生は学校名及び学年を記入)を明記して ください。

·搬入期間

※9月1日(金)~9月5日(火) 10:00~16:00

## · 搬入場所

〒321-02 壬生町大字国谷2300 壬生町おもちゃ博物館 第10回国民文化祭壬生町実行委員会事務局 「国際おもちゃフェスティバル」係

**☎**86-7111

# (2)搬出手続き

·搬出方法

直接搬出の場合は作品預り証と引き換えに返却 します。

- ·搬出期間
  - \*11月4日(土) 16:00~17:00
  - \*11月5日(日) 9:00~12:00
- ・搬出場所・・・・搬入場所に同じ

# ◇審 査

次により審査を行い、入選作品、入賞作品を決定

- ①審査についての問い合わせ及び異議は受理致しま せん。
- ②審査結果は、直接応募者に通知致します。
- ③審查員

大谷嘉美 (栃木県中学校教育研究会美術部会長) 橘川真彦(宇都宮大学教育学部助教授) 多田千尋 (おもちゃ美術館副館長) テリースザーン (こどもの城国際交流部長) 富山允就(財団法人日本輸出玩具登録協会長) 野中ハツエ (栃木県こども総合科学館館長) 三浦 哲 (栃木県小学校教育研究会図画工作部 会長)

# ◇賞 (予定)

文部大臣奨励賞、国民文化祭実行委員会会長賞、栃 木県知事賞、第10回国民文化祭栃木県実行委員会会 長賞、栃木県教育委員会教育長賞、壬生町長賞、第 10回国民文化祭壬生町実行委員会会長賞、壬生町教 育委員会教育長賞

# ◇展 示

· 日 時 10月27日(金)~11月4日(土)9:30~16:00 ・会 場 壬生町おもちゃ博物館

## ◇保 管

受理した作品については、十分注意して保管しま すが、やむを得ない事故に対しては、その責任を負 いかねますので、ご了承ください。

## ◇その他

応募作品の著作権は、応募者に帰属するものとし ますが、主催者は広報・図録作成等に必要な場合に は、応募作品を使用できるものとします。

## ◇問合せ先

〒320 宇都宮市本町 9-14 県庁南第 2 別館内 第10回国民文化祭栃木県実行委員会事務局 「国際おもちゃフェスティバル」係

 $20286 - 23 - 2225 \cdot 2226 \cdot 2227$ 

# の機構 カジ 部変わりました

たる行政需要に適確に対応できる 機構の一部改正が行われました。 行政組織・機構の見直しを継続的 いまちづくりの推進にあたり い社会変化の中で複雑多岐にわ 4月1日から役場の行政組織 21世紀に向けたあたらし

> っていきます。 査及び計画、事業の施行などを図 地域の開発を推進するための、 壬生町地域振興対策室を設置し に行ってきました。 今回の機構改革は、建設部内に

> > 助役

経済部

民生部

保健課

福祉課 住民課

農務課

総務部

税務課 企画財政課

上事検査室

# 

平成7年4月1日付 ○印は昇任・ )は旧

▽建設部長(建設課長)○植竹勝 ▽総務部長 (建設部長) 部長級 神永 栄

# 課長級

(企画財政課長) 〇白石

博英

庶務徴収係長)田村 施設振興公社派遣 水道課長(農務課主幹兼振興係長 室長(商工観光課長)梁島和夫 ▽都市計画課長兼地域振興対策室 ▽建設課長 (水道課長) 鈴木 ▽商工観光課長兼国民文化祭準備 )橋本良計 (都市計画課長) ▽商工観光課主幹· (税務課主幹兼 渡辺長二 佳 ▽商工 社会教育課主幹兼社会教育係長

出張所長

(住民課長補佐兼稲葉出

〇松本辰夫 >住民課主幹兼稲葉

(税務課長補佐兼保険税係長

補佐兼勤労青少年ホーム館長)○ 本俊夫 ▽商工観光課主幹兼統計係長 幹兼管理指導係長 道・安塚駅東開発担当)石村 若林房司 青少年ホーム館長(商工観光課長 工観光課長補佐兼統計係長)○荒 >都市計画課主幹 (都市計画課主 策室主幹 備室長) 農務課長補佐兼農政係長)〇橋 商工観光課主幹兼国民文化祭準 光課主幹· 勇 ▽商工観光課主幹兼勤労 ▽農務課主幹兼農政係長 須釜修一 > 税務課主幹兼諸税係 (都市計画課主幹、 施設振興公社派遣 ▽地域振興対 鈴木平八郎 北関 (商 進

町長

役場機構図 選挙管理委員会——教育長 水道事業管理者 -収入役

建設部

建設課

都市計画課

国民文化祭準備室 商工観光課

教務課

事務局 会計課

地域振興対策室

ト水道課

事務局

社会体育課 社会教育課

水道課

長) 〇田中正雄 工務係長(水道課長補佐兼工務係 長) 〇鈴木良男 用地係長 長) ○板橋 管財係長 杨木県佐野土木事務所道路課主 社会教育課長補佐兼社会教育係 藤沼幸夫 ○坂田和男 (建設課長補佐兼用地係 (総務課長補佐兼管財係 ▽水道課主幹兼 ▽建設課主幹兼 ▽総務課主幹兼 ▽建設課主幹

# 課長補佐 ·係長級

育園長(すけがい保育園長)○岡 課長補佐兼環境公害係長)根津文 農務課長補佐兼振興係長(保健 ▽福祉課長補佐兼すけがい保

兼土地改良係長)○寺内光男 ▽

幹兼土地改良係長(農務課長補佐

張所長) 〇伊藤幸男 ▽農務課主

田基子 祉協議会派遣)○中川正人 ▽稅務課庶務徵収係長(水道課主 **査**)○戸崎益義 課事業係長 (都市計画課主査) 課主査)○落合広美 室事業係長(福祉課主査・社会福 玉田英二 都市計画課主查)〇所 (都市計画課事業係長) >保健課環境公害係長 ▽都市計画課管理指導係 >工事検査室検査係長 ▽地域振興対策 ▽都市計画 利保 高山嗣 (税務 0

# 主任等

査 務課主查)笹崎 >社会教育課主查図書館勤務 (保健課主査清掃センター勤務 明 ▽福祉課主

主査

(税務課主任)○平石二美夫

課主査 課主任)○赤羽根和男 所主查 (南犬飼出張所主任) 〇武 派遣) 課主查) 育課主任)〇川又孝司 主任·栃木県県央地域開発事業団 典耕▽下水道課主査(都市計画課 団派遣) ○人見英子 県県央地域開発事業団派遣)増田 大橋 策室主査(都市計画課主査·栃木 教育課主查中央公民館勤務(農務 育課主查中央公民館勤務)三上賢 ▽社会福祉協議会(教務課主査 地域開発事業団派遣)大垣成仙 查図書館勤務)尾花利夫 課主查·栃木県県央地域開発事業 課派遣) 画課主査·栃木県土木部都市施設 秀夫 >都市計画課主査 ター勤務(工事検査室主査)小林 神長利雄 設振興公社派遣 王査ふれあい広場勤務 人江高男 (都市計画課主査·栃木県県央 仁▽社会体育課主査 ▽福祉課主査(福祉課主任 ▽教務課主査(社会教育課主 ○野澤 誠 (下水道課主任) 高山 関口幸男 >地域振興対 越路正一〇社会教育課 ▽水道課主査 マ保健課主査清掃セン ▽商工観光課主査・施 ▽税務課主査(税務 栄 浩 (商工観光課主査 ▽南犬飼出張 ▽下水道課主 〇中村文 ▽税務課 ▽下水道 (都市計画 (社会体 (都市計 ▽社会 (社会教

田小調理員)荒川ミツ子 青木マサ マ壬生中調理員(羽生 中調理員)加藤フジエ ▽羽生田 小調理員(壬生中調理員)橋本和 増田利幸 >税務課主事 事) 藤栄弓子 >国民文化祭準備 事・施設振興公社派遣(保健課主 主事) 〇矢倉洋子 南犬飼出張所主任 住宅都市整備公団派遣)〇大垣 県企画調整課派遣)○増山士郎 整課派遣(企画財政課主任·栃木 育課主事ふれあい広場勤務)大橋 商工労働観光部商工振興課派遣 室主事(商工観光課主事·栃木県 課技師) 〇山田和美 〇会計課主 市計画課主任 計画課主事) 〇佐々木正裕 ▽都 少年ホーム勤務(福祉課主事)○ 〉保健課主任 労青少年ホーム勤務) 岩崎賢治 〉保健課主任 ▽福祉課主任(住民課主任)田中史子 ▽企画財政課主査·栃木県企画調 木県土木部都市施設課派遣 >壬生中調理員 (睦小調理員 (会計課主事) ○孫田江美 ▽ ▽税務課主任 ▽壬生東小調理員(南犬飼 > 商工観光課主任勤労青 >都市計画課主任・栃 (都市計画課主事· (福祉課主事) 〇坂 (商工観光課主任勤 (南犬飼出張所 (税務課主事 ▽総務課主 (社会教 マ南犬 (都市 (建設

尻克江 飼中調理員 (壬生東小調理員 池

# 新採用 職

井小調理員 だい保育園調理員 安塚小用務員 之 ▽ 税務課主事 高倉慎治 ▽福祉課主事 ▽農務課主事 >壬生中調理員 運動場用務員 いなば保育園調理員 永嶋純香 乘田郁子 矢川己三男 ▽住民課主 荒川孝子 ▽社会体育課主事 清水晃一 増田弓人 ▽総務 山田孝子 輝男 マしも 堀 小平朋子 マ 靖久 梁島隆 ▽総合 マ藤

# 退

嶋明美 >木野内洋市 (総務部長) 掃センター技手) ▽鶴見松一郎 社派遣)▽永原昭子(保健課主事 -技手) 安塚小用務員 壬生中調理員 平成7年3月3日付 (総務課主事·施設振興公 >松本利夫 (保健課清 (保健課清掃センタ ▽佐藤智義 ▽荒川和子

# 転 出

町教育委員会 小松光博 >藤岡町教育委員会 (社会体育課主査) (建設課主幹) 毛塚和夫 · 栃木県足利土木事務所都市課長 (社会教育課主查) 金山正樹 ▽岩舟

# 地域防災に功績

# 中根幸男副団長 梁島安男町消防団長 消防庁長官永年勤続功労賞 功 労 賞



梁島安男

消防団団長 労者表彰式が3月3日、東京の日 本消防会館内ニッショーホールで

中根幸男

梁島安男団長 消防功労者と

消防団副団長 行われ、その席上、 賞されました。 勤続功労章の消防庁長官表彰を受 が功労章を中根幸男副団長が永年 して壬生町消防団

消防施設の整備や災害の防ぎょに この表彰は、防災思想の普及、

> に成績優秀な方に贈られるもので 関する対策、 消防教育の実施など

のです。 全うしてきたことが認められたも 努力を傾注し、33年の永きにわた 消防団団員を拝命以来、 梁島団長は、 、温厚誠実・積極的な行動をもつ 地域防災のためにその責務を 昭和37年に壬生町 献身的な

消防庁主催の平成6年度消防功

の表彰になったものです。 を惜しみなく努力したことが今回 域防災のために昼夜を問わず骨身 先して消防団員になって以来、 の重要性を認識し、 また、中根副団長は、地域防災 昭和4年に率

の受賞となったものです。 回の出場などが認められ、県内初 音楽祭に同年9月から合奏で参 るものと昭和63年から全校合奏を 県中央音楽祭に4年連続計5 今まで下都賀郡大会に6年連 合唱で出場していた町学校

どもたちに話していました。 い」と、理事長は演奏の感想を子 ます。これからも頑張ってくださ 術はもちろん、心も成長していき 音楽に打ち込むことで、音楽の技 組む姿に感動しました。皆さんが 校生徒で一体となって合奏に取り た三浦理事長に演奏を披露、 また、3月14日には同校を訪れ

# 県内初の快挙

# 羽生田小学校 音楽教育振興賞受賞

等に対して表彰しているものです。 理論面で顕著な成績のあった団体 幼稚園などで、音楽教育の実践面 代田区の如水館で行われました。 長、児童95名)が顕彰部門で入賞 らは羽生田小学校(大出常三郎校 者が3月22日に発表され、県内か 振興財団(三浦規理事長)共催に よる第4回音楽教育振興賞の受賞 し、表彰式は3月31日に東京都千 この賞は、高校、小・中学校 同校では、全校生徒で取り組め 毎日新聞社、財団法人音楽教育



# 下野近代医学のあけぼの

解体(解剖)の歴史は、1754年(宝暦4年)の山脇東洋の死体解剖(『蔵志』刊)に始まり、ついで1770年(明和7年)の河口信任の解剖(『解屍篇』刊)に続きます。そしてその翌年、1771年(明和8年)には、杉田玄白、中川淳庵、前野良沢によっての江戸小塚原の解剖(『解体新書』刊)実施に至ります。

この解体は、短時日のうちに全国に広がり下野国にも波及して1793年(寛政5年)には日光において死刑囚の解体が行われました。

この解体は、杉田玄白らの解体に遅れること22年後のことでした。その時の会主は儒者の諸葛琴台、晁貞煥が実施し『解屍新編』を著しました。

しかし、この時点での記述は、まだ「形態学」の段階にとまり、各臓器の機能的な把握には至りませんでした。

その後、1840年(天保11年)12月11日に壬生上河岸前において盗賊・上州 無宿人の屍を払い下げ、解体が行われました。この解体は、諸葛琴台らの解体よ り47年後のことでした。

この解体は、壬生藩医の齋藤玄昌・石崎正達の二人が会主となって解体を担当し『解体正図』を著しました。この解体図は、各臓器・脈管神経系なども実に正確に写し、臓器名その他も現在使用している和名とほとんど変わりません。解体の場所は、壬生上河岸前(東雲橋付近)です。

ここに、下野近代医学の幕開けとなります。

# 下野予防衛生の始

人類は長い歴史の中で幾多の伝染病に悩まされてきました。

その中でも天然痘は最も恐ろしいものでした。しかし、その天然痘も1796年にイギリスのエドワード・ジェンナーによって発見された牛痘接種法によって予防できるようになり、1977年(昭和52年)にはWHO(世界保健機構)から撲滅宣言が出されました。日本では、1849年(嘉永2年)に牛痘接種が成功し、壬生には翌年2月に普及しました。

それでは、壬生藩の種痘行政について説明しましょう。

ここでは、仮に嘉永2年内に牛痘苗を入手し、嘉永3年1月いっぱいを準備期間にあてたと考えます。藩医・齋藤玄昌が藩当局に頼み、最初から強制的な種痘を実施し得たことは藩の牛痘法への信頼をうかがえます。なお、この際8日毎に種痘し、初会から第3会までの3段の構成になっています。



まず、第1会は種痘。第2会

(4日目)は診察・鑑定。第3会(8日目)は発痘の具合を診察し、再種の要不要を確かめます。また、その痘膿を採取して、別の子どもに接種します。といった3会、延べ8日間にわたる診察の体制で、痘苗が絶えぬように1日の種痘人数を制限しています。

2月には藩主より村役人へ「植疱瘡之義御領村々江被迎付」することを命令し、また、同月中に種痘者の「疱瘡前之子供男女名前・年齢迄認人数不洩様取調書付、草々支配所へ可差出」することを命令し、接種活動を実行しました。

続いて3月には藩領(飛地)において接種活動が実行されました。なお、飛地への接種活動は城付領から医師を種痘日に派遣(出張種痘)する方法で普及を図りました。しかし、飛地の村々の領民には牛痘法の無理解から接種活動は困難を極めましたが、4月初旬までには藩の強い政治権力に物を言わせ強制的に実行されたようです。これによって真の意味で藩内全域に及んだと理解していいでしょう。

同様に整備した方法で徹底を図ったものには、笠原白翁が努力した福井藩の場合及び青木周弼が努力した長州藩の二藩があげられます。

種痘法は、藩の生産力を増し富藩(国)強兵を実現させるために必須とされたのです。しかるに、齋藤玄昌の努力によって完遂された壬生藩の種痘は、長州・佐賀及び福井藩などと並び我国の牛痘種痘史上、不朽の業績をあげたことがわかります。(※詳細は2月号を参照)

助こついて紹介いたします。 2月号に引き続いて、齋藤玄昌と壬生藩における種痘活

M身した齋藤玄昌

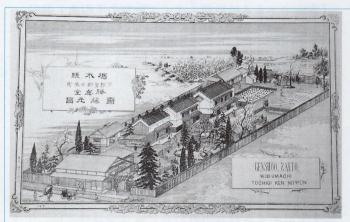
# 間等通りについて

下の図は、1872年(明治5年)の壬生住宅図に一部加筆したものです。

壬生は江戸時代に下野近代医学のあけばの・下野予防衛生の始として積極的に蘭方医学 (西洋医学)を実施・普及に努めてきたところです。

幕末、維新における漢方から蘭方医学への転換期であった当時、壬生で活躍した医師・ 齋藤元昌(玄昌養子)、勾坂玄皐(梅俊実子)、石崎鼎吾(正達養子)、五十嵐順知(桂甫 の孫)、渡辺元良(宗玄実子)の名前が確認できます。その後、街道沿いには石崎楚治、 渡辺 百、市川寅吉、若井武一郎、岡田久男らが医師として活躍しました。

ここに、医師たちが活躍した日光道中壬生通(現在の足利銀行壬生支店を挟む南北)の一部を俗称"蘭学通り"と名づけました。



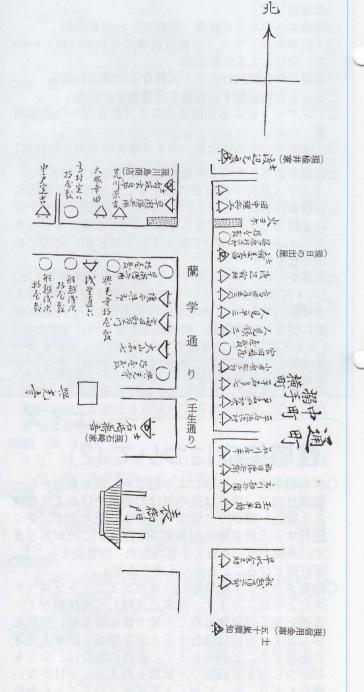
(齋藤元昌邸)



(石崎鼎吾邸)



(五十嵐順知邸)





# 考えてみませんか!

お子さんの性教育・エイズ教育を

# 壬生町エイズ教育(性教育)推進委員会

「性に関する正しい理解を身につけ、健康的で明るい生き方をめざして」をテーマにしたエイズ教育(性教育)の地域推進事業も2年目を過ぎようとしています。

エイズ教育という新しい領域のことですので、戸惑いも多くありましたが、これまで次のような活動を進めてきました。

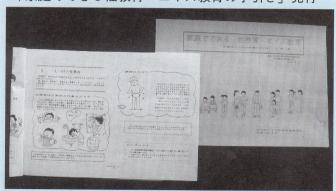
- ○小・中学校、高校での「エイズ理解と予防」の授業 の実施
- ○保護者へのエイズ教育(性教育)の授業公開
- ○「広報みぶ」でエイズ教育記事の連載や「輝くいのち」発行による広報活動
- ○保護者や教師向けのエイズ教育等の講演会開催
- ○子どもの性に関する意識や発達状況の調査
- ○アンケートによる保護者のエイズ教育等への意識調査
- ○「家庭でできる性教育、エイズ教育の手引きの作成」

☆保護者より、次のような意見が寄せられています。

「エイズ教育や性教育の様子をこれからも積極的に 保護者にも教えてほしい」「子どもの発達段階を十分 に見据えたうえで教育してほしい」「家庭でもしっか りエイズや性について教えていくことが 大切であ ると感じた」

☆教師からは「エイズ教育の必要性がよく理解できた」 「エイズは人権教育という立場から教えるという考え 方は妥当である」「興味本位の情報でなく、今の高校 生に望ましい健康観、異性観等を身につけさせたい」 「エイズのワクチンは教育であるということをもうー 度噛みしめ積極的にこの問題に対したい」等といっ た意見が主なものです。 壬生町エイズ教育(性教育)推進委員会では、このようなさまざまな意見を尊重し、家庭、地域社会の方々と手を携え今後もこの事業を推進し、来る11月1日に壬生中学校で開かれる公開発表会で発表する予定です。

# 「家庭でできる性教育・エイズ教育の手引き」発行



壬生町エイズ教育(性教育)推進委員会では、壬生町内各小・中学校と壬生高校の全PTA会員に「家庭でできる性教育・エイズ教育の手引き」を配布しました。

「家庭でどのように性やエイズを教えてよいか分からない」、「性教育やエイズ教育の適当な資料がない」等という保護者の声にこたえ、町内各校の養護担当の先生が専門的な知識を生かして執筆したものです。

今回は、3章のうちの1章分「性教育について」11ページ分が発行されました。2章「エイズ教育について」は5月に、3章「性・エイズ教育QアンドA」は7月に発行の予定です。

# エイズ

# 性感染症について(2)

- ◇淋病様疾患・・・・淋病により起こり、感染機会から一週間以内で、男性は尿の出はじめにやけるような痛みと黄色い膿がでて尿道の先が赤くなります。更に進行すると前立腺炎副睾丸炎を起こすことがあります。炎症が更に進むと子宮内膜炎・卵管炎を起こし、不妊症となることも少なくありません。
- ◇陰部クラジミア感染症・・・・クラジミア・トラコマチスにより起こります。淋病と比較して潜伏期が1~3週と長く分泌物も白く少量で排尿痛も軽い症状を示します。男性は進行すると前立腺炎・副睾丸炎等に進展することがあります。女性の場合は、おりものが少し増える程度で半数以上の人が気が付かない場合もあり、放っておくと不妊症となることも少なくありません。

# ミニ知識 その14

# 監修 栃木県伝染病予防調査協議会会長 栃木県連合学校保健会会長

松本幸三

◇陰部ヘルペス・・・・単純ヘルペスウィルスにより起こります。陰茎・陰唇などに痛がゆい感じがし、小さな水ぶくれがたくさんできますが、すぐに破れて小さな潰瘍になります。初めて感染した場合には、発熱したり、リンパ節が腫れ、特に女性の場合は症状が強くなります。いったん治っても、その後、疲労・ストレス・月経等が誘因になって再発を繰り返します。

次回は、これら性感染症の予防法についてです。

# 地 価公 一地取引の基準です一示価格は

調査したものを3月2日に公示し するもので、今年1月1日現在で ら公表されました。 いて「正常な土地の価格」を公表 この価格は、地価公示法に基づ 平成7年の地価公示価格が国か

れていますが、詳細について閲覧 本町では、次の13カ所が公示さ

平方と当たりの価格です。 なお、標準地の単位面積は、

画財政課までおこしください。 を希望される方は、役場総務部企

# 市街化区域

# 住居地域

89、500日

84 500円

○大師町829番3外 一種住居専用地域 (大師町15

6

500円

〇中央町327番3(中央町2-80、500日

○本丸二丁目1564番4(本丸 72、500円

○いずみ町619番45(いずみ町

○藤井字宿坪1233番2 **市街化調整区域** 

○安塚字西原2389番11外 20、700円

○上稲葉字町田2227番 17、600円

ございます

379万9千5

500円

たくさんの善

兵庫県南部地震災害義援金

日本赤十字社栃木県支部壬生町分区(役場本庁・

両出張所・社協) に寄せられました義援金は3月

この義援金は、日本赤十字社栃木県支部に送ら 「兵庫県南部地震災害義援金募集委員会」を通

皆さまの暖かいご支援に深く感謝申し上げます。

被災者の方々に配分されます。

兵庫県南部地震被災者救援のため、

31日現在、124件、

ありがとう

○安塚字西南原875番16 ○幸町二丁目3402番51 丁目20-10) 104、000円 (幸町

# 一種住居専用地域 74、500円

○駅東町511番3

○落合二丁目9番4(落合2―9 5 83、100円

109、000円

〇安塚字南原1006番5

近隣商業地域

77、500円 ◆第25回下野教育美術展 壬 生 (絵画の部

1 年 落合正樹

稲 葉 小

学

校

金賞

(デザインの部

川悦輝

2年

鈴木

衛

◆栃木県小学生剣道錬成大会 優勝 最優秀賞 1年

小

学

校

動で県1位以上の成績をおさめた

平成6年度にスポーツや文化活

2月4日以降)小学生10名が町

長表彰を受けました。

表彰された児童は次のとおりで

5年

金賞(デザインの部

大塚 攸

▼第46回書初中央展

金田健 鈴木あや ・金賞(版画の部

県大会以上

秀者を町長表彰

柏崎知花 柏崎麻希

金賞(デザインの部

安 塚 小 学

・金賞(版画の部) ◆第25回下野教育美術展

校

3年 篠原義武

第25回下野教育美術展 生

田 小 学 校

(絵画の部 3年 石澤茉奈美

第25回下野教育美術展

# い広場

富藏さんは昭和6年に壬生尋常高ですかね」という髙橋さんご夫妻。

従事しました。その後、同14年に 腐製造販売と自動車整備の仕事に

# お達者 カップル75

栄 町

髙橋 富蔵さん(78) キミさん(73) 夫妻



# 青春スケッチ47



# いつも笑顔をたやさずに

安塚二

石橋 恵里さん

「小学生のときからバスケットボールを始め、今でも社会人チームで週に2回練習してるんですよ」と話す恵里さんは、4月から福祉関係の仕事に就いたばかり、休日は「掃除などの家事や、買い物に出掛けることが多い」とのこと、「いつも笑顔をたやさずに」をモットーに「介護士の資格をとって、ずっとこの仕事を続けていきたい」という元気いっぱいな彼女です。



「つなひき」 稲葉小学校6年

荒 川 仁 士





「ひつじ」 稲葉小学校3年

大 槗 正 洋







# カあ

# 国谷南坪親睦会

# お年寄り 交流を深める

なごやかに交流を深めました。 ですよ。」というお年寄りが多く、 待して第13回敬老会が行われ 日、同公民館でお年寄り32名を招 の勉強会も行いました。 ます。また、今年初めてそば打ち 掃など、年間を通して活動してい さとまつり参加、南坪公民館の清 その活動の一つとして、2月11 楽しみにして待っているん

るんですよ」と話すお二人の笑顔 がとても印象的でした。 長・会員23名)は、研修会をはじ め、春のサイクリング、夏のふる 国谷南坪親睦会(渡辺キョノ会 お二人とも旅行が好きで、「全 「趣味を持つと生活に張りがで

ほど通ったそうで、「教室が終わ ほか、和紙の押し絵教室にも6年 が楽しみ」ということです。その から中央公民館の童謡教室に通 していました。 ってしまいとても残念です」と話 ており、「みんなで童謡を歌うの

同19年に当時鹿沼市の実家で豆腐 東武鉄道壬生変電所に勤め始め

結婚し、西川田・栃木変電所など 店の手伝いをしていたキミさんと

に勤務した後、昭和4年に同社を

などにあたり、同17年7月に除隊

しました。そして、同年8月から

現役兵として宇都宮59部隊に入

中国に渡り、ソ満国境の警備

国各地の有名な所はほとんど行っ てくださいました。 のおみやげや、記念の写真を見せ ょうちんなど旅先で買った数多く た」ということで、通行手形、ち

P 7 14 11 w

お母さんから一言

(父) 半井

守一さん あけみさん

(城

南

元気で人から愛される子に育ってください。

ります。また、キミさんは1年前

最優等賞を受賞したこともあ

テストにはかかさず参加してお 年11月に開催される菊花会のコン から続けており、中央公民館で毎

冨藏さんは菊作りを30年以上前

定年退職しました。



瑠美子ちゃん(2歳・長女)

(父)後藤春

美さん (六美町北部

お母さんから一言 明るくて優しい人になって欲しいです。



# 講座生が1年の成果を披露

両日、 年間の活動成果を発表する第7回 公民館まつりが2月25日、26日の ユアー・ライフ」を合言葉に、 学習で心にゆとりをエンジョイ・ 種自主講座のみなさんが「公民館 町公民館を拠点に活動している各 町公民館の講座・学級をはじめ 壬生中央公民館で開かれま

> わっていました。 行われ、多くの方が参加してにぎ い力作が所狭しと並べられました。 チワークなど、各講座のすばらし ちぎり絵、俳句、生花、陶芸、パッ また、七宝焼の実習コーナーも 中ホールの作品展示会場では



操、日舞、コーラスなど、日ごろ 童謡を歌う集い、いきいき元気体 大ホールのステージ発表会では

にふるまわれました。

大ぜいの方が訪れた作品展

即売コーナーやお茶席が用意され 会場を訪れた人々をなごませてい も行われました。 宇都宮奇術クラブの皆さんによる の活動の成果が披露されたほか、 不思議・ふしぎマジックショー そのほか、花・手作りお菓子の

# 環境問題に取り組む 町消費生活展



かれました。 26日の両日、壬生中央公民館で開 壬生町消費生活展が2月25日、

理などに取り組んだ各コーナーに の活用法として、生ゴミの自家処 動、ペットボトルの回収、生ゴミ パックやアルミ缶のリサイクル運 かな環境問題」をテーマに、牛乳 今回は、「みんなで考える身近 多くの人が訪れていました。

て「そばがき」・「甘酒」の無料 部会)による埴輪や土器類等の作 演コーナー、資料館友の会(はに 大ぜいの人が訪れていました。 品即売コーナーなどが設けられ、 わ会、たくほん会、古文書会の3 分寺町在住の篠原実さんによる れ、土鈴づくり実習コーナーや国 竹細工・竹とんぼ」の手仕事実 ービスもあり、大ぜいの来館者 また、昔の食べ物コーナーとし 資料館まつりは2月26日に行わ

> 訪れた人は足をとめて見入ってい についての読みくだしが展示され か、嘉永年間の日記 点と町内外の石碑の拓本20点のほ 部会が製作した埴輪や縄文土器30 2階の展示室では、友の会の3 (勢屋火事

かれました。 この作品展は、 3月5日まで開



土鈴づくり実習コーナー のようす

# 基本計画の承認を受ける くらしのみちづくり委員会

会が3月20日、役場正庁で開かれ 事業」の計画策定委員会及び幹事 介しました「くらしのみちづくり 「広報みぶ」で数回にわたり紹

域の代表で組織されており、事業 の基本計画について検討してきま 自治会長、消費者友の会長など地 業大学教授)は県・町の関係者と 同委員会(会長·根岸博足利丁

ミュニティ道路の整備など、城下 あいさつの後、電線の地中化やコ 建設課長、根岸同委員会長などの をイメージとした事業案を説明 当日は、清水町長、小池県道路

> 事業」の事業等について紹介して し、基本計画が承認されました。 いきます。 今後も、「くらしのみちづくり



# の参拝者でにぎわいまし 菩提寺であり、また、鳥居 が4月3日に行われ、多く 家の菩提所でもあります。 当寺は戦国大名壬生氏の 常楽寺の三日月尊天大祭

どが催されました。 大祈祷会、下野大福茶会な に開催されており、当日は この大祭は毎年4月3日

# 月21日、 れます。 アユ解禁まで数回にわたり実施さ

せて約4万尾を放流、以後6月の 今回は第1回目として、両橋合わ ユの稚魚の放流を行いました。 (鈴木利一支部長)では、 この放流は毎年行われており、 下都賀漁業協同組合壬生支部 、黒川の藤井橋と福和田橋でア 、 3 月 30

なお、アユの解禁は、思川が5 黒川が6月4日です。

# 健康づくりに取り組む

# 馬場自治会減塩教室開

強会を実施してきました。 動モデル地区の指定を受け、自治 ざまな成人病予防のため、各種勉 会長並びに橋本佐一保健委員、婦 長)では、町の平成6年度保健活 人部を中心に、高血圧などのさま 馬場自治会(橋本木三郎自治会

かぶら蒸しなどの減塩料理に真剣 に取り組んでいました。 導のもと、若鶏のオーブン焼きや なり、減塩がいかに必要かについ て学んだ後、佐藤紀子栄養士の指 3月8日には、婦人部が中心に



視線が合えば会釈かわせり 相席になりたる二人の異国人 雪降り荒れるとテレビは報ず みちのくの出張より子の帰る今日 秋山

石井 ヒロ 蠟梅の花ついばみてゆく

ひんぱんに鵯の番庭に来て

俳 句

永き日のみな声高な外科病棟

狛犬の口に舞いこむ春の雪 早苗

春灯下日記に今日を過去にする 高山香代子

正枝

園児の列気儘にくずる日永し



アユの稚魚を放流





短

エプロン着けて畑に出づる 何となく春めきし朝、

歌

文化協会文芸部選

党



# 護化キャン/ ご協力ください

動の日」(5月30日・ゴミゼロの

を防ぐには、何といっても私たち

このような空き缶の投げ捨て 深刻な社会問題となっていま 道路や観光地での空き缶の散乱

人ひとりの心がけが大切です。

「関東地方環境美化運

日)の統一美化キャンペーンが

平年度も盛大に実施されることに

役場民生部保健課☎82

寄

付

〇数字は寄付回数 社会福祉協議会

◇問合せ先 お願いいたします。 収集に、積極的な参加・ご協力を をはじめ、散乱している空き缶 1234

お得です!

会長さんと保健委員さんを中心に、 町内の各自治会においても、 る6月4日(日)を中心として

日治会内の道路や公園などの清掃

なりました。

国民年金保険料は、一括し て前納することができます。

含む)で統一的に事業が実施され

関東地方(山梨、長野、

前納しますと、保険料が割り引きされ、また、毎月納める手間が はぶけるとともに、納め忘れも防ぐことができます。

4月中に、その年度の1年間の定額保険料を一括して前納した場 合と月々納めた場合を比較してみると、

(平成7年度)

- ◆月々納めた場合・・・・11,700円×12月=140,400円
- ◆前納した場合・・・・・・・・・137.010円

と、3,390円も少なくてすむことになります。

また、定額保険料と付加保険料を前納した場合は、

- ◆月々納めた場合・・(11,700円+400円)×12月=145,200円
- ◆前納した場合・・・・・・137,010円+4,680円=141,690円

と、3,510円お得になります。

5

月

0

納

税

等

このように便利でお得な前納制度、皆さんもぜひご利用ください。 問合せ先 役場民生部住民課国民年金係☎82-1234内線119

ごみゼロの日

金1万6千51円①

金5万1千336円8

金3万4千186円②

日本音楽協会様

第7回壬生公民館まつり実行委員会様

金1万6千260円② 第7回壬生公民館まつり図書チャリティーセール様

歴史民俗資料館友の会様

木目込人形ゆうがおの会様

金2万円⑦

金3千円②

金7千84円③ 金1万2千720円① 金5千円① 金5万円8 金1万2千円⑦ 金2万4千817円⑤ am・pmおもちゃのまち店様 商工会婦人部樣 杉野 西部親睦会樣 伏木美佐恵様 夢の杜様 昇

金1万円②

第7回壬生公民館まつり紙粘土マミーズ様 壬生町婦人会編物講座生

まちのうごき

4月1日現在

総人口 39.986人 (△105)

男 19,751人 (△35)

女 20.235人 (△70)

世帯数 12,240世帯 (△24)

( )内は前月比

納付しましょう。 大変込み合います。 納期限間際は、納付窓口が 国民年金(5月分) 軽自動車税(全期) 都市計画税(1期及び全納) 固定資産税(1期及び全納 納期限5月3日 早めに

